



地域医療連携ニュース

発行：兵庫県立加古川医療センター 〒675-8555 加古川市神野町神野 203 番地 <http://www.kenkako.jp/>
TEL：079-497-7000(代表) TEL：079-497-7011(地域医療連携部直通) FAX：079-438-3756(地域医療連携部直通)

も	救命救急センター……………	1	● 緩和ケア内科……………	5
く	● 泌尿器科……………	2	● 栄養管理課……………	6
じ	● 脳神経外科……………	3	● 研修医の紹介……………	7
	● 放射線部……………	4	● 外来診療表……………	8

救命救急センター

救命救急センター長 兼 救急科部長 佐野秀

病院前診療活動

コロナ禍の中、救命救急センターは3次救急の受け入れを断続的に停止せざるを得ない状況が続いていますが、その間も病院前診療活動は継続しています。

病院前診療活動を行うドクターカー・ドクターヘリの内部には、心電図・血圧・動脈血酸素飽和度などの監視モニター、および除細動器、人工呼吸器、輸液ポンプなどの医療機器が積載されています。また、診療に必要な医療資機材・医薬品は、携帯可能なバッグにまとめて車内・機内に搭載しています。

病院前診療で可能な処置は、静脈路確保、薬剤投与（昇圧薬・降圧薬・抗不整脈薬・鎮痛薬・鎮静薬など）、気道確保（気管挿管・外科的気道確保）、電気ショック、胸腔ドレナージ、心嚢ドレナージ、蘇生的開胸などです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、病院前診療でも感染対策が重要となっており、診療内容に応じて適切な个人防护具を装着した上で、診療活動を行っています。

病院前診療により、(1) 気道閉塞やショックなど生命に直結する病態の改善、(2) 搬送中の状態悪化防止・安定化、(3) 医療情報伝達による搬送先病院到着後の診療の迅速化などが期待できます。また、医療機関までのアクセスに長時間を要する地域において、特にドクターヘリによる搬送時間の短縮は、重篤な救急疾患や重症外傷の後遺症の軽減、救命率向上に有用と考えます。

病院前診療を行った傷病者の収容に多くの医療機関のご協力をいただいています。今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。



ドクターカー

ドクターヘリ

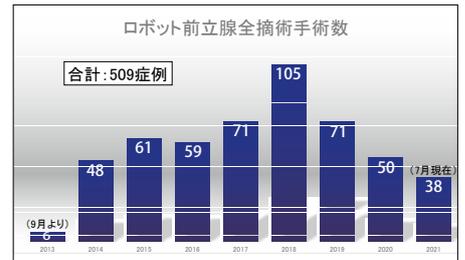
泌尿器科

副院長 兼 泌尿器科部長 **田中 宏和**

当科は、神戸大学泌尿器科の研修基幹病院にも指定されており、ロボット手術に代表される先進的医療はもちろん、進行癌に対する集学的治療、治療に難渋する症例に対する治療など、東播磨圏域の泌尿器科の中核病院として、高度専門医療を提供しております。

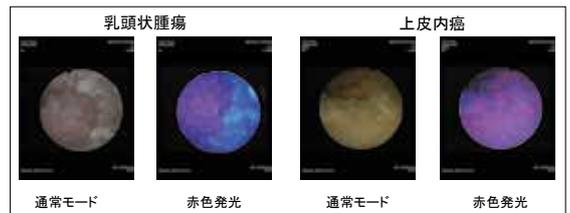
■ 前立腺癌ロボット手術 500 症例達成

2013年9月より、手術支援ロボットのダ・ヴィンチを使用したロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術を開始し、本年6月に500症例を超えました。前立腺全摘術は、癌を確実に切除すること、術後の尿失禁を最小限におさえることが要求されます。これらは手術的には相反することであり、極めて繊細な手術手技が要求されます。当科でも手術経験が増加するにつれて、それらの成績が向上し、進行症例でなければ、退院時の尿失禁もわずかであり、癌制御の指標である切除断端陰性率や再発率に関しても、全国の著名な大学病院などと比べても、遜色はありません。これからもさらに精進して、最善のロボット手術を目指す所存です。



■ 光学的診断下の膀胱癌手術を開始

膀胱癌に対する手術において、アミノレブリン酸 (ALA) を用いた光学的診断補助下の経尿道的膀胱腫瘍切除術を開始しました。手術直前に ALA を投与すると、膀胱癌細胞中に蛍光物質であるプロトポルフィン IX が蓄積され、手術時に青色可視光 (375 ~ 445nm) で励起すると、赤色蛍光 (600 ~ 740nm) を発光するので、膀胱癌が赤色を発色し、従来の白色光源では視認困難な病変も見逃すことなく切除できるメリットがあります。今後、症例数を増やし、成績を報告させていただきます。



■ 国産ロボット hinotori 導入決定

本年度内に、国産初の手術支援ロボットである“hinotori”が導入される予定です。使用した感想は、後日報告させていただきます。



■ 地域医療機関の先生方へ

日頃より患者さんをご紹介いただきまして、ありがとうございます。当院は、新型コロナウイルス感染症拠点病院ではありますが、泌尿器科では、コロナ渦におきましても、ロボット手術はもちろん、尿路結石や前立腺肥大症などに対する手術も差し障りなく行えておりますので、コロナ前と同様に、患者さんをご紹介いただけましたら幸いに存じます。



田中 宏和	副院長兼泌尿器科部長 日本泌尿器科学会認定専門医・指導医 日本泌尿器内視鏡学会代議員 泌尿器腹腔鏡技術認定医 ロボット前立腺手術、膀胱全摘手術、 腎癌腎部分切除術プロクター認定	昭和 61 年卒
丸山 聡	泌尿器科部長 日本泌尿器科学会認定専門医・指導医	平成元年卒
大場 健史	泌尿器科部長 日本泌尿器科学会認定専門医・指導医 泌尿器腹腔鏡技術認定医 ロボット前立腺手術、膀胱全摘手術、 腎癌腎部分切除術プロクター認定	平成 7 年卒
坪谷 一樹	泌尿器科専攻医	平成 29 年卒
前田 隼太	泌尿器科専攻医	平成 30 年卒

脳神経外科

脳神経外科部長 **森下 暁二**

手術における工夫

手術においては、術前の画像評価や手術中の術野が重要となります。われわれは医療機器を駆使し、正確で安全な治療を目標とします。

症 例

症例1 顔面けいれん



手術前MRI: 赤: 血管、
黄色: 神経の走行を予測



手術中: 予測通りに血管
および神経を確認

症例2 下垂体腺腫に対する経鼻手術



手頭微鏡



内視鏡使用時: より鮮明

最近の診療

医療機器を駆使することで、上記のような治療が可能です。しかし新型コロナウイルス感染症の影響で、診療や集中治療室への入室が制限されるケースがあります。その際は、他院の脳神経外科との連携を強化して、転院による加療で対応をしています。

具体的には、①全身麻酔を要する緊急手術、②痙攣発作など急変する要素がある定期手術、③挿管を要するような状態、④水頭症など髄液ドレナージを要する症例、⑤製薬会社の医療情報担当者（MR）の立会いを要する症例です。その際には当方が責任をもって紹介状を作成し、ケースによっては関連病院へ出向して治療を行っています。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中ですが、通常通り診察を行っておりますので、今後とも患者さんの紹介をよろしくお願ひします。

相原 英夫：部長（平成4年卒）

森下 暁二：部長（平成7年卒）

荒井 篤：医長（平成14年卒）

中原 正博：医長（平成27卒）

放射線部

放射線技師長 奥村 徹

骨密度測定装置を更新しました

令和3年1月に骨密度測定装置を HOLOGIC 社製「Horizon W」に更新しました。

この新しい装置は、

従来の骨密度測定に加えて、海綿骨スコア (TBS : Trabecular Bone Score) の簡便な評価も可能になり、より正確な骨密度診断が提供可能になりました。

なお、装置更新により以下の項目が申し込み時に必要になりました。

- ①身長
- ②体重
- ③体内金属の有無
- ④骨折椎体の除去の可否
- ⑤ TBS レポートの要不要

ご面倒ですが以上の5項目について予約申込書へご記入のほどよろしくお願ひします。



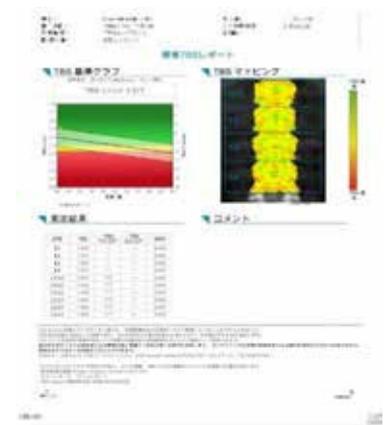
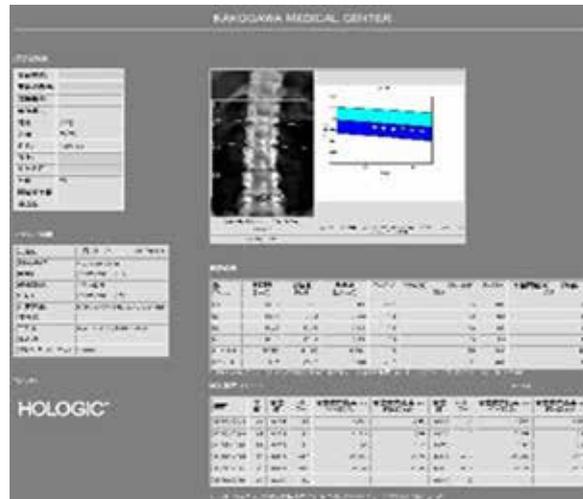
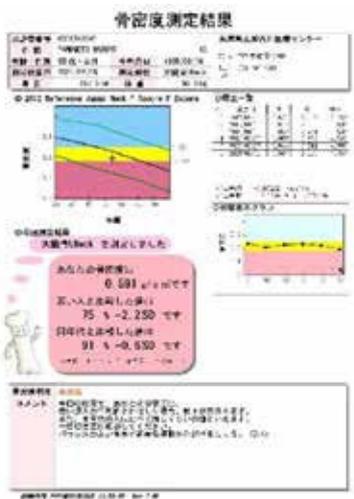
地域医療機関の先生方へ

地域医療連携部を通じて、以下の検査の予約を受け付けています。

ご利用のほど、よろしくお願いいたします。また、放射線治療の相談も受け付けています。

- ① CT 検査 (単純・造影)
- ② RI(核医学) 検査
- ③ MRI 検査
- ④ 骨密度測定 (DEXA)

解析レポート



緩和ケア内科

副院長 兼 緩和ケア内科部長 酒井英郎

●●●● やっと緩和ケア病棟を再開することができました ●●●●

当院は感染症指定医療機関であることから兵庫県の新型コロナウイルス感染症拠点病院に指定されたため、昨年より長期間にわたり、泣く泣く緩和ケア病棟を閉鎖せざるを得なくなっておりました。地域の終末期医療に対応できない状況となり、大変ご面倒をおかけしておりました。今年の春に重症コロナ病棟の増築が完了し、コロナ病床の運用ノウハウも確立できてきたことから、このたび緩和ケア病棟を再開することとなりました。緩和ケア病棟は、一般病棟と異なり、できる限り日常生活に近い暮らしができるように造られており、本来なら共用キッチンの利用や季節のイベントにより、家族など親しい人とともに穏やかに療養することができる施設なのですが、残念ながら現在はコロナ禍により設備の利用制限やイベント中止は継続せざるを得ない状況です。またご家族の面会もある程度制限をかけざるを得ない状況ですが、新型コロナウイルス感染症患者の増減状況によって制限の程度は変化しておりますので、下記の地域医療連携部までお問い合わせください。



緩和ケア病棟（25床 全室個室）では、①症状コントロール、②ご家族のレスパイト、③看取りを中心に、スタッフ一同、当院の緩和ケアを受けてよかったと言ってもらえるよう頑張っております。また、入院での緩和ケアにより体や心のつらさが和らいだら、退院して自宅に帰ることもできます。在宅医の先生と協力して、在宅でも入院でも緩和ケアが受けられるように柔軟に対応させていただきます。改めまして、どうぞよろしくお願い申し上げます。

緩和ケア外来は予約制です。お越しになる方は、ご家族だけでもかまいません（この場合はセカンドオピニオン対応となります）。外来受診後、病棟を見学していただくことができます。相談・見学だけでも承ります。まずは、お電話ください。

なお、新型コロナウイルス感染症が急増しており、緩和ケア病棟での新規入院の受け入れに時間がかかることがあります。



お問い合わせ窓口

〒675-8555 兵庫県加古川市神野町神野 203 加古川医療センター 地域医療連携部

●専用ダイヤル

電話番号 079-497-7011
F A X 079-438-3756

受付時間 平日／9:00～18:30
土曜日／9:00～11:30



栄養管理課

栄養管理課長 高橋千恵

栄養管理課は、事務所 10 名（管理栄養士 8 名・栄養士 1 名・事務員 1 名）、厨房 14 名（調理師 12 名・調理補助 2 名）、委託職員 18 名で入院患者の食事の提供及び、入院・外来患者に対する栄養管理、栄養指導を行なっています。



病院食からのご紹介
2021.SUMMER



■ 食事の提供

食事が、患者さんにとって楽しみであり、栄養であり、教育であるように栄養士・調理師が相談し、季節の材料や行事食などバラエティ豊かなメニューを提供しています。

毎日、昆布と鰹節の合わせだしをとり、ハンバーグやコロケも 1 個 1 個手作りするなど丁寧に調理しています。

また、昨年からは病院食のレシピを年 4 回発行し、病棟や外来に掲示しています。家庭での料理の参考になればと思います。

■ 栄養管理の取り組み

当センターでは、入院されたすべての患者さんの身体状態や栄養状態、摂食量など把握し、栄養管理計画書を作成しております。必要によって再評価や NST の介入など、医師や看護師、管理栄養士が連携して取り組んでいます。

退院時には、介護施設や訪問看護ステーションに向けた栄養情報報告書も積極的に提供しております。

■ 栄養指導の取り組み

入院患者及び外来患者に対して、個別栄養指導を行っています。外来での継続指導の生活習慣改善プログラム、肥満プログラム、透析予防プログラムでは、患者さんが撮った食事の写真から摂取エネルギーと栄養バランスを確認し、患者さんと一緒に食事について考えます。

／研修医がんばってます／



研修医の紹介



おおにし ゆうや
大西 佑弥

研修医2年目の大西です。昨年、地域連携ニュースに書かせて頂いてから早くも一年が経ちました。あっという間の一年でしたが、急がしくも楽しい期間だったと思います。まだまだ、未熟者ではございますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



かわはら しんいちろう
河原 慎一郎

加古川に来てこの1年半ずっとコロナ禍ですが、この大変な時でも周囲の皆さまが未熟者の私を助けて下さっているお陰で成長を実感しながら日々を過ごすことができております。今後ともご迷惑をおかけすることがありますが、よろしくお願い致します。



ごとう さや
後藤 紗矢

加古川医療センター研修医2年目の後藤紗矢です。まだまだ未熟ですが皆さまのおかげで少しずつ成長できていると感じています。今後とも、精一杯努力いたしますので、よろしくお願い致します。



たにもと ゆきな
谷本 幸奈

研修医2年目の谷本幸奈です。何事にも、一生懸命取り組み成長していきたいと考えています。よろしくお願い致します。



なかい みく
中井 美空

研修医2年目の中井と申します。可愛い後輩がいっぱい入ってくれて嬉しいです。みんなで仲良く頑張りたいと思います。



ながはま みなみ
永濱 陽

研修医2年目の永濱陽です。加古川に来て1年以上が経過しましたが、日々充実した研修生活を送っています。今後も、兵庫県の医療に少しでも貢献できるよう精進していきます。よろしくお願い致します。



あまの ももみ
天野 桃望

研修医1年目の天野桃望です。地元である兵庫県の皆さまの支えになれるよう、日々精進して参ります。ご指導頂いております先生方のような信頼される医師を目指し、一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



うえだ たくじ
上田 拓司

研修医1年目の上田拓司です。まだまだ不慣れな事が多く、至らない点が多いですが、勉強させて頂き、少しずつ貢献できればと考えております。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



きたがわ さとし
北川 怜

研修医1年目の北川怜です。出身は滋賀県で、出身大学は北海道の旭川医科大学です。大学時代は弓道部に所属していました。人から信頼される医師になれるように日々努力します。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



しらい あや
白井 彩

今年4月から加古川医療センターで初期臨床研修をさせて頂いている白井彩です。当初は何もかも分からない事だらけでしたが、周りの方々やスタッフの方々に支えられ、徐々にではありますが慣れてきました。今後も、日々研鑽を積んで精進して参ります。



すずむら けんいちろう
鈴村 健一郎

加古川医療センターの研修医1年目の鈴村です。コロナ禍という特殊な状況ではありますが、丁寧に指導して下さる上級医の方々やコメディカルの方々の心強い同期に恵まれ日々少しずつですが、確実に成長させて頂いております。県立病院であるこちらの職場に採用して頂いた以上は、少しでも早く業務内容や知識・技術を身につけ、地域に貢献したいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



しょうじ ゆめ
庄司 夢

今年度より加古川医療センターで研修させて頂いて頂いています、庄司夢と申します。地元である加古川の地で働けることを嬉しく思っております。よろしくお願い致します。



県立加古川医療センター外来診療表

令和3年9月1日(水)～

		月	火	水	木	金
総合内科	初診	石田	大北	藤田	担当医	中村
消化器内科	1診	埴本(さかもと)	【尹(ゆん)】(再診のみ)	廣畑(午前)	【尹(ゆん)】(再診のみ)	埴本(さかもと)
	2診	廣畑	岡田	【担当医】	廣畑	戎谷(えびすたに)
	3診				担当医	岡田
循環器内科	1診	福田	担当医(～14時)	岩田	片嶋	岩田
	2診	【禁煙】			【ペースメーカー】	笠松
脳神経内科		木村	木村	木村		渡部
糖尿病・内分泌内科	1診	飯田	藤田	飯田	石田	櫻谷
	2診		【大町】			
緩和ケア内科	入棟面談	担当医		担当医		担当医
	サポーターケア外来 (緩和ケア外来)	田中		田中		田中
生活習慣病		【尹(ゆん)】 肝炎	【戎谷(えびすたに)】 肥満		【石井】 肥満	
		【福田】 禁煙	装具外来			
リウマチ科	1診	田中	田中	田中	田中	担当医1
	2診	村田	塩澤	塩澤	塩澤	担当医2
	3診	西田	吉原	吉原	吉原	担当医3
	4診	中川	【上藤】	村田	村田	中川
腎臓内科	1診	午後	加藤		加藤(1,3,5週)	
外科・消化器外科	1診	高瀬	衣笠	小林	担当医	高瀬
	2診	多田羅(たたら)	川嶋	門馬(もんま)		【衣笠】
心臓血管外科			担当医			担当医(午後)
脳神経外科	1診	担当医	森下	森下	担当医	相原
	2診		荒井	荒井		森下
乳腺外科	1診	石川	石川		石川	担当医
	2診	小林	担当医		小林	
整形外科	初診 1診	原田	中川	高山	青木	
	初診 2診	高原		市村	西原	
	再診 1診	【青木】		原田	【高山】	
	骨粗鬆症	午後	【上藤】		【市村】	
形成外科	1診	櫻井	交代制	櫻井	櫻井	櫻井
	2診	谷口		谷口	谷口	谷口
	3診	【町田】		【町田】	【町田】	【町田】
皮膚科	初診/予診	【北尾】	【原田】	【高井】	【横山】	【北尾】
	1診	横山	足立	足立	増田	足立
	2診	原田	北尾	増田	原田	横山
眼科	1診		薄木	石川	薄木	薄木
	2診	徳川	徳川	徳川		
	3診	秋田	秋田	秋田		
泌尿器科	1診	丸山	脇田	田中	丸山	田中
	2診		大場			大場
放射線科	(IVR)	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	(治療)	担当医	担当医			担当医

予約受付時間(拡大しました) 平日 9:00～18:30 土曜日 9:00～11:30(祝日除く)

※各科診療予定は変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※【 】は予約できませんが、特別に受診を希望される場合等は、ご連絡下さい。

お願い 患者さんの待ち時間短縮のため、FAX またはインターネットで初診予約をお取り下さい。